

集中講義 「里山フィールドワーク入門」

➤ 内容

- 野生動物の生息調査
- 暮らしや文化についての聞き取り調査
- 農作業体験 など

➤ 期間

事前指導 8月または9月（受講生と相談の上、決定）
現地研修 9月16日～19日（予定）

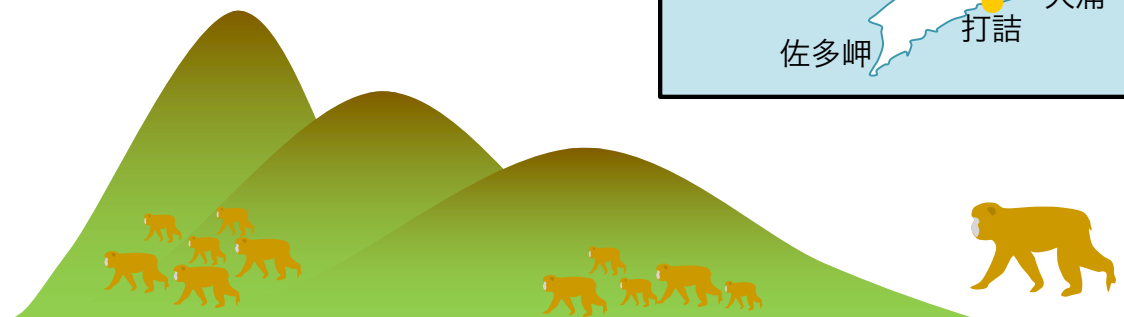
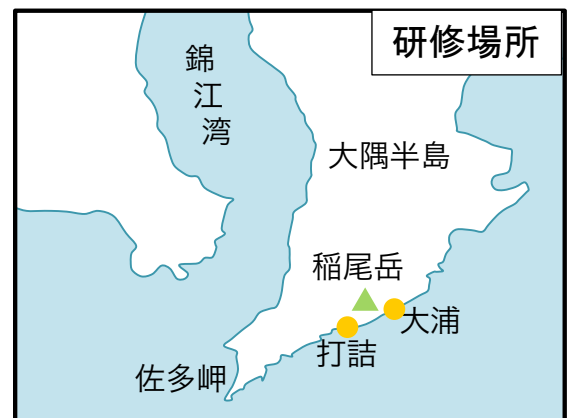
➤ 履修申請

6月15日（月）9時～ 6月16日（火）16時
履修登録システムより申請（定員8名程度）

➤ 必要経費

1万円程度
（宿泊費・食費の実費）

➤ 詳細はシラバス参照



現在、日本各地で過疎や高齢化がすすみ、耕作放棄地が増加するなど、里山の風景は変わりつつあります。またそこでは、野生鳥獣による農作物被害の問題や、医療体制の確保など、地域の人々が安心・安全に生活する上でのさまざまな課題があります。しかし、大隅半島には、「自然」に寄り添い、向き合いながら、元気に暮らす集落があります。

この講座は、フィールド体験を通して、地域の現状や課題を自分の目で確かめ、理解することが目的です。集落で共に生活をしながら、野生動物の生息調査をしたり、地域の方々へ生活・文化やさまざまなく思い>などについての聞き取り調査を行ったりします。「人」と「自然」の両方の視点から地域社会について一緒に考えてみませんか。

